

「理なんじやないの、育現場にまで非正規の波が、つづることのできない現場の緊迫感と舞台裏を伝えていく。過去も現代も新聞は世の中を照らす灯のような存在ではないだろうか。どんな時代になろうと新聞の価値を途絶えさせてはならない。」

この20年間で非正規雇用の割合は約2割から4割に増えているというのですか、社会の大きなゆがみが、見えません。まっとうに働けば人並みの生活ができる社会（福岡県糸島市・大学職員）

西日本新聞 2020/7/28 (7)

化は明らかであり、国際社会の視線は厳しくなっている。

特に、米国は中国共産党の一党独裁体制を問題視し、経済・通信技術から感染症対策、香港や少数民族への人権抑圧へと批判対象を広げ、一部中国総領事館閉鎖を命じる事態に至った。

米中対立の最前線である香港で中国が抑圧を一段と強めれば不信を高めるだけである。英国も「国際社会への義務に反する」と批判している。もはや「香港は内政問題」との中国の主張は通用しない。

今後、立法会選挙における民主派の立候補取り消しや当選後の議員資格剥奪が危惧されている。中国がそうした民意を踏みにじる暴挙に出ることを国際社会は許してはならない。

自然を見つめ、災害に挑む

空気は気圧の高い場所から低い場所へ流れる。それを「風」と呼ぶ。

岡山大で大学院生だった1998年10月、広島風を研究していた。台風が紀伊半島の南を通る際、鳥取、岡山両県にまたがる那岐山（1255m）から南麓に吹き下ろす強い局地風だ。瞬間風速は50分に達し、被害をもたらす。折しも台風10号が日本に接近中。山に気圧計を置き、下山した。

ところが10号は予想進路を外れ、鹿児島県枕崎市付近に上陸。その後、那岐山を直撃した。

風に導かれて第一人者に



横浜国大教授
筆保 弘徳さん
広島風は吹かず、代わりに珍しい現象を捉えた。台風の

ふでやす・ひろのり 1975年若手県釜石市生まれ、岡山市育ち。今年4月から現職。学校教育を通じて社会全体の防災意識を高めるための研究にも取り組んでいる。44歳。



改正貸金業法の完全施行を前に、九州財務局の職員（左）による啓発活動も行われた

を配ることにしました。結局、この時のスニーカーはみんな履きつぶしてしまい、2代目を支給することになった。こうした頑張りも国からも認められました。金融担当大臣から表彰されることになったのです。（聞き手 向井大豪）

気圧は中心付近で最も低くなると考えられがちだが、中心付近が通過した後、気圧が急落していた。世界的な気象学者の故藤田哲也博士（98年11月19日没）が52年に命名した「プレッシャーディップ」だ求められている。

実は岡山大理学部で気象学研究室の扉をたたいたのは「先生が楽しそうだったから」。風任せ、意欲が湧くままのり込み、日本を代表する台風研究者の一人になった。

風が弱まった後、再び猛烈な風が吹き始める。大雨を伴うことも多い。発生地域の被害は大きくなる。転倒したり、飛来物が当たったりして命を落とす人が出てくる。

台風 熱帯低気圧（熱帯の海上で発生する低気圧）のうち北西太平洋にあり、最大風速（10分間の風速の平均）が秒速約17m以上のもの。進路予想は現代でも難しく、気象庁が発表する進路予想図で、予報時間に台風の中心が予報円の内側にある確率は70%。将来の予報円が大きくなるのは台風が勢力を増すからではなく、進路予測がさらに不確実になるため。

喋って、今日出てくる前に、「これ、前に誣僕は、何度か度、日本語を研た。彼女の生けることが出ティリは、いて躊躇って、は、勉強させ「だったら、「そうですね、」

僕は、日本に十分な外国人の「羽ばたきのケースについていたが、以したい、一度必要があれば、持参したのは手書きで説明が